

記者発表（資料配付）				
月／日（曜日） 時間	担当課・係	TEL	発表者名 （担当班長名）	その他配布先
7月20日（金）	文化財課 文化財班	（内線）5761 （外線）078-362-3783	課長 山下 史朗 （熊谷 久男）	文化庁・神戸 市・姫路市

## 文化財建造物の登録について（国登録有形文化財）

### 1. 発表概要

国の文化審議会（会長<sup>さとうまこと</sup>佐藤 信）は、平成30年7月20日（金）開催の同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、新たに209件の建造物を登録するよう文部科学大臣に答申を行う予定です。兵庫県内の建造物（2件）の概要について発表します。

### 2. 答申される登録候補物件（2件2箇所）

旧岡方倶楽部（小物屋会館）	（神戸市）	1件
真宗大谷派姫路船場別院本徳寺行在所	（姫路市）	1件

# 文化財（国登録有形文化財）の登録について

登録される文化財建造物の概要は以下のとおりです。（※下線は用語解説あり）

## ■今回答申される文化財建造物（兵庫県分）1件・1箇所

### （1）旧岡方倶楽部（小物屋会館）

（きゅうおかがたくらぶ（こものやかいかん）） 1棟

所在地：兵庫県神戸市兵庫区本町2丁目3-46

特徴等：兵庫津旧市街にある集会所。鉄筋コンクリート造三階建てで、正面のみ一階石造風、二階以上タイル張り風に仕上げ、中央部の壁面を突出して正面性を強調する。昭和前期の趣向を伝える洋風建築。

### （2）真宗大谷派姫路船場別院本徳寺行在所

（しんしゅうおおたにはひめじせんばべついでんほんたくじあんざいしょ） 1棟

所在地：兵庫県姫路市地内町1-1

特徴等：境内西辺に南面して建つ明治天皇の行在所となった御殿。内部の中心をなす玉座の間は付書院に天袋と違棚を配した奇抜な意匠をもつ。端正な意匠と造作で整えられた寺院付属の住宅建築。

## ■答申が行われる建造物の概要

<全国>

	新規登録	累計
登録数	209件	11,981件
関係市町村	71市町村（区）	925市町村（区）
関係都道府県	33都府県	47都道府県

<兵庫県>

	新規登録	累計
登録数	2件（2箇所）	662件（197箇所）
関係市町村	2市町	31市町

## 旧岡方倶楽部（小物屋会館） 1棟

名称：旧岡方倶楽部（小物屋会館）（きゅうおかがたくらぶ（こものやかいかん））

所在地：兵庫県神戸市兵庫区本町2丁目3-46

年代：昭和2年

登録基準：二 造形の規範となっているもの

特徴・評価：兵庫津旧市街の町会集会所で、敷地中央に東面して建つ。鉄筋コンクリート造三階建、陸屋根で、正面のみ一階石造風、二階以上タイル張風に仕上げ、玄関ポーチ上部の壁面と頂部を僅かに出して正面性を強調する。1920年代の建築的特徴を備えた、同地区に今も残る洋風建築。

現在は、三階集会室を兵庫津の歴史を紹介する展示室に、一階の一部を兵庫津の紹介、案内を行うボランティアの活動拠点として使用されている。

備考（調査等）：建築年代は建築願や竣工届等の建築関係書類による。設計は高末吉三郎、施工は原田末吉。兵庫津は神戸港西方に位置する江戸時代に栄えた港町。岡方は兵庫津にあった自治組織の一つ。

## 真宗大谷派姫路船場別院本徳寺行在所 1棟

名称：真宗大谷派姫路船場別院本徳寺行在所（しんしゅうおおたにはひめじせんばべついでんほんたくじあんざいしよ）

所在地：兵庫県姫路市地内町1-1

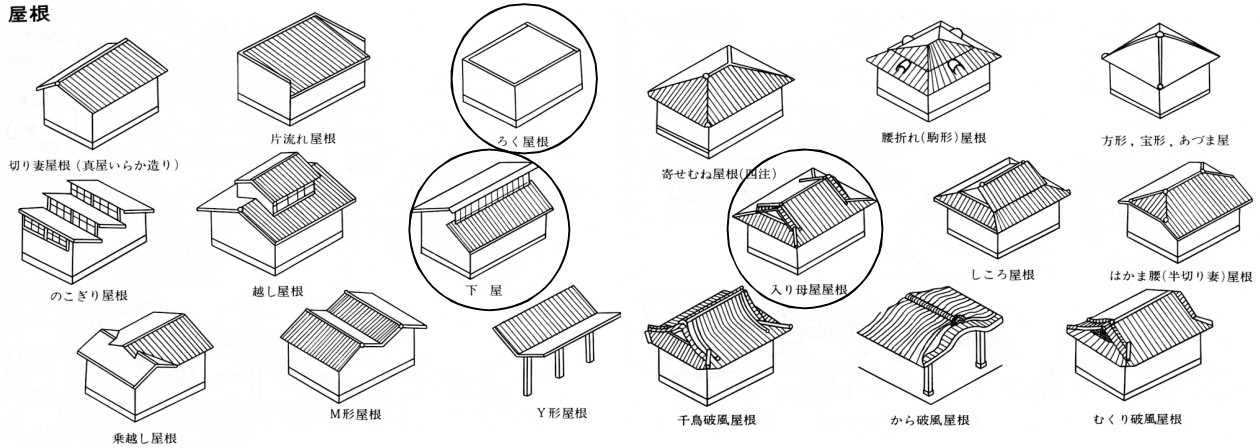
年代：江戸末期／明治18年・昭和8年改修・平成23年移築

登録基準：二 造形の規範となっているもの

特徴・評価：明治天皇の行在所となった御殿で、境内西辺に南面して建つ。桁行六間梁間五間半、入母屋造瓦葺で、四周に銅板葺下屋を廻す。内部の中心をなす玉座間は付書院に天袋と違棚を配した奇抜な座敷飾をもつ。端正な意匠と造作で整えられた寺院附属の上質な住宅建築。

備考（調査等）：建築年代は安政年間の伝承と新旧部材の経年状況の比較による推定。明治18年行幸の際に大規模改修、昭和8年に火災の復旧修理、平成23年に境内北辺から現在地に曳家した。

屋根



1 旧岡方倶楽部 (小物屋会館)

■兵庫津

奈良時代には大輪田泊(おおわたのとまり)と呼ばれ、12世紀中ごろには平清盛による大規模な修築が行われた。鎌倉時代に入ると兵庫津と名がかわり、清盛の築造した経ヶ島を中心に町が形成された。応仁の乱で町は一時衰退するが、江戸時代に西廻航路が発達すると再び隆盛に向かい、幕末の開港まで海上交通の要衝として繁栄した。

■陸屋根(ろくやね) → 上図

屋根面が平らとなった屋根形式。

2 真宗大谷派姫路船場別院本徳寺行在所

■行在所

皇帝もしくは天皇の、行幸時あるいは、政変などの理由で御所を失陥しているなどといった場合、一時的な宮殿として建設あるいは使用された施設の事。

■入母屋造(いりもやづくり) → 上図

寄棟と切妻の結合した屋根形式。

■棧瓦葺(さんがわらぶき)

本瓦葺の丸瓦と平瓦を一つにした棧瓦を使った葺き方。葺上げたとき、勾配の下方になる一隅(重ね部)に切込みがある。

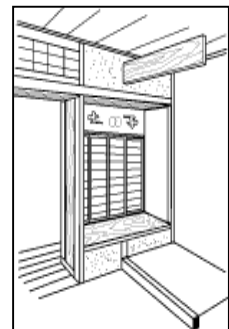
■下屋(げや) → 上図

主屋から差しかけてつくり出した小屋根、またはその下の建物部分。

■付書院(つけしょいん) → 右図

書院造りの床の間から直角に縁側に張り出して設けられた装飾的な出窓。

付書院

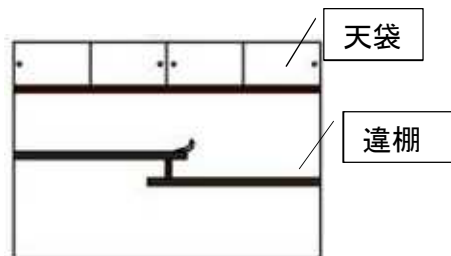


■天袋(てんぶくろ) → 下図

違棚上部に設ける、40~50cmほどの高さの収納。

■違棚(ちがいだな) → 下図

床の間の脇に設けられる座敷飾りのひとつ。左右から段違いの2枚の棚板で構成される。



## 兵庫県为国登録有形文化財 件数・箇所数

平成30年7月20日 答申まで

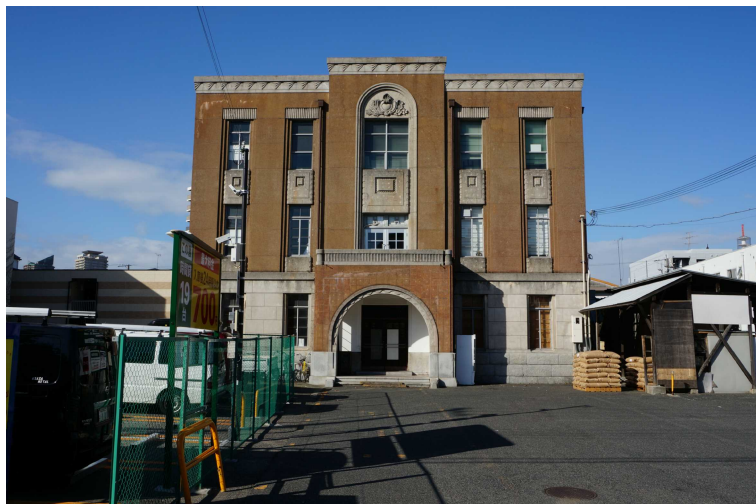
No.	市町名	件数			箇所数		
		登録件数	抹消件数	現在件数	登録箇所数	抹消数	現在数
1	豊岡市	107		107	21		21
2	<b>神戸市</b>	107	15	<b>92</b>	58	6	<b>52</b>
3	<b>姫路市</b>	62	1	<b>61</b>	14	1	<b>13</b>
4	朝来市	53	9	44	12	1	11
5	尼崎市	42		42	10		10
6	加古川市	36		36	8		8
7	篠山市	32		32	5		5
8	猪名川町	28		28	2		2
9	三木市	21		21	4		4
10	川西市	20		20	3		3
11	加西市	20	5	15	6		6
12	丹波市	18		18	6		6
13	西宮市	21	5	16	7	1	6
14	加東市	16		16	4		4
15	西脇市	12		12	2		2
16	たつの市	12		12	4		4
17	南あわじ市	11		11	3		3
18	洲本市	11		11	2		2
19	高砂市	10		10	8		8
20	宝塚市	10	1	9	6	1	5
21	佐用町	9		9	1		1
22	明石市	7		7	6		6
23	芦屋市	6		6	4		4
24	福崎町	5		5	2		2
25	新温泉町	5		5	1		1
26	香美町	4		4	1		1
27	神河町	4		4	1		1
28	三田市	3		3	2		2
29	多可町	3		3	2		2
30	太子町	2		2	1		1
31	淡路市	1		1	1		1
<b>合計</b>		698	36	<b>662</b>	207	10	<b>197</b>

※ゴチックは今回関係市

都道府県別登録有形文化財(建造物)登録数 7月20日答申分含む

都道府県	登録数	都道府県	登録数
大阪	722	福島	200
<b>兵庫</b>	<b>662</b>	福井	194
京都	562	秋田	192
長野	530	島根	189
愛知	518	徳島	183
新潟	477	山形	181
滋賀	408	埼玉	174
香川	398	熊本	171
東京	385	福岡	154
群馬	337	宮城	150
岡山	303	北海道	143
茨城	296	山梨	131
高知	276	富山	129
千葉	268	長崎	128
奈良	267	愛媛	120
石川	263	鹿児島	120
岐阜	252	佐賀	108
三重	252	青森	103
広島	250	山口	101
神奈川	246	宮崎	98
栃木	239	岩手	88
鳥取	236	沖縄	82
静岡	234	2県にまたがる物件	-2
和歌山	233	合計	11,981
大分	230		

旧岡方倶楽部(小物屋会館)(兵庫県教委提供)



01 正面



02 外観南東より見る



03 3階集会室



姫路船場別院本徳寺行在所(姫路市教委提供)



01 外観 南西面



02 外観 北東面



03 玉座の間 北西面